

ホルモン受容体陽性乳癌における非コード RNA 及び転写関連因子の発現と内分泌療法の反応性及び予後の検討

4. 研究の対象

埼玉県立がんセンターで術前内分泌療法後に手術を受けたエストロゲン受容体陽性原発性乳癌患者の方

5. 研究目的・方法

ホルモン受容体陽性乳癌患者の方における非コード RNA や転写関連因子の発現と内分泌療法の反応性及び予後の相関を検証します。カルテ記録より臨床情報、病理情報を取得し、さらに原発巣の組織検体を用いて非コード RNA や転写関連因子の発現などを評価します。

研究期間:許可日(2019年7月22日)から5年間

6. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：ホルマリン固定パラフィン包埋組織検体

情報：病歴、治療歴 等

4. 外部への試料・情報の提供

研究に携わる者は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする医学系研究に対する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守する。調査により得られた情報を取扱う際は、研究対象者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないよう、研究対象者に符号もしくは番号を付与し、匿名化を行います。対応表は研究責任者が鍵の掛るキャビネットに保管し、自施設外に個人を識別することができる情報の持ち出しは行いません。

本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含まないこととします。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者：公益財団法人がん研究会有明病院 乳腺外科部長 上野貴之

協力機関 埼玉県立がんセンター乳腺外科

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

当センターにおける研究責任者：

埼玉県立がんセンター乳腺外科 松本 広志

埼玉県北足立郡伊奈町小室 780

TEL 048-722-1111